

議題 2

議案第 34 号

令和 2 年 8 月 28 日提出

令和 3 年度から使用する広島市立中等教育学校（前期課程）用教科用図書の採択について

下記について、申請のとおり採択する。

記

- 広島市立中等教育学校（前期課程）で令和 3 年度から 4 年間使用する教科用図書



令和 3 年度から使用する
広島市立中等教育学校（前期課程）用
教科用図書の採択に係る資料

令和3年度使用広島市立義務教育諸学校用教科用図書採択の基本方針

1. 採択の基本

教育基本法や学校教育法の改正で明確に示された教育の理念や目標及び学習指導要領に示された各教科の目標や内容、本市が定めた教育課程編成基準等に則り、児童生徒に最も適切な教科用図書を採択する。

また、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書については、児童生徒の障害の状態及び発達段階に適合したものを採択する。

その際、次の観点に基づいて、県教育委員会が作成する「選定資料」を活用して十分な調査研究を行う。

(1) 中学校用教科用図書について

- ① 基礎・基本の定着
- ② 主体的に学習に取り組む工夫
- ③ 内容の構成・配列・分量
- ④ 内容の表現・表記
- ⑤ 言語活動の充実

(2) 学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書について

- ① 内容の特徴・程度
- ② 内容の構成・配列・分量
- ③ 内容の表現・表記
- ④ 印刷・製本の状態

2. 適正かつ公正な採択の確保

採択権者の権限と責任において、適正かつ公正な採択を行う。

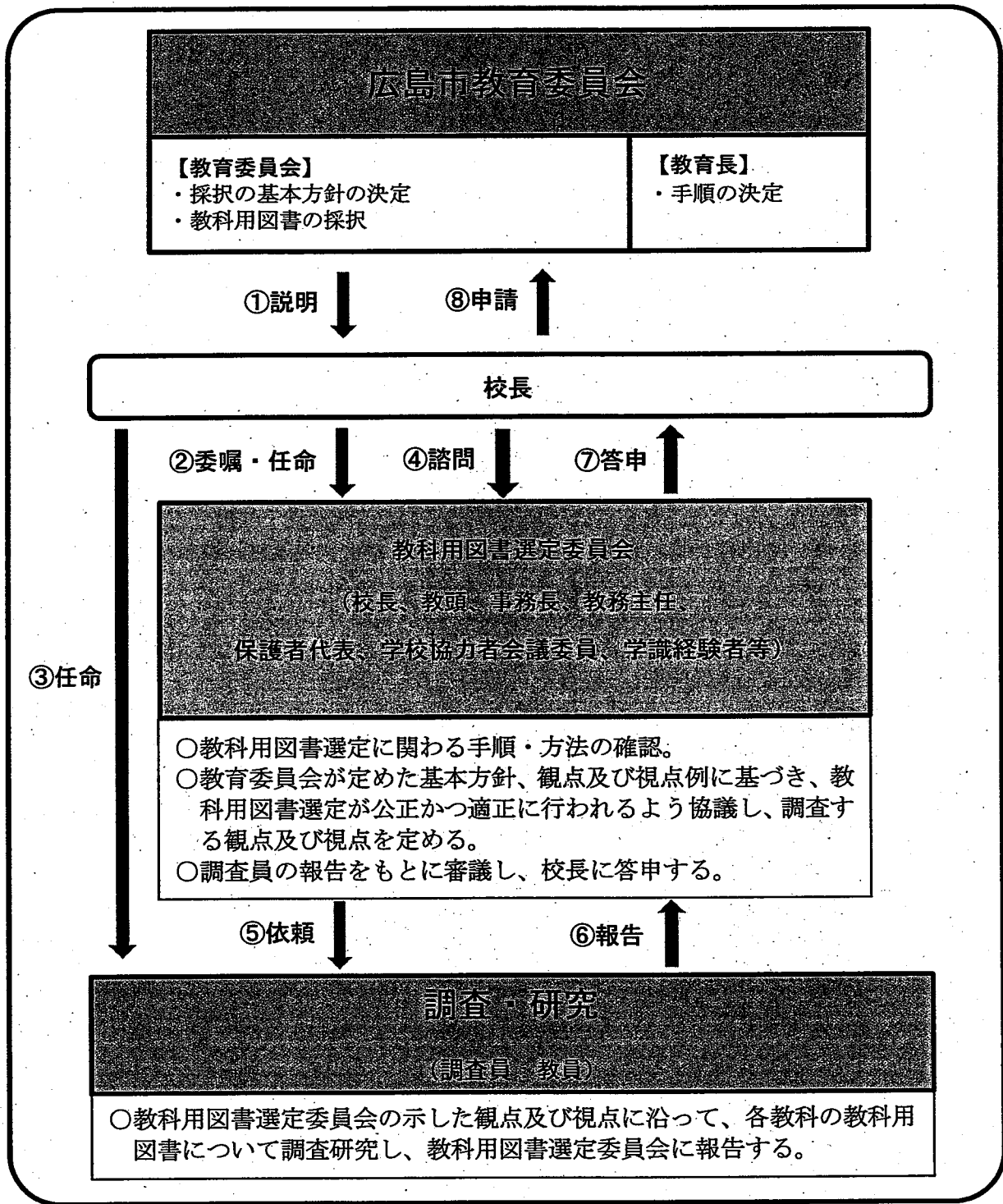
特定の教科書発行者と関係を有する者が教科書採択に関与することがないようにする。

3. 開かれた採択の推進

採択に係る情報を公開するなど、開かれた採択を推進する。

※ 「義務教育諸学校」とは、学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）に規定する小学校、中学校、中等教育学校の前期課程並びに特別支援学校の小学部及び中学部をいう。（義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第二条）

広島市立中等教育学校（前期課程）における教科用図書採択の手順



【参考】 関係法令：中等教育学校が学校ごとの教科書採択を実施する根拠について

「学校教育法施行規則」第109条

中等教育学校の教育課程については、この章に定めるもののほか、教育課程の基準の特例として文部科学大臣が別に定めるところによるものとする。

「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第3項

公立の中学校で学校教育法第七十一条の規定により高等学校における教育と一貫した教育を施すもの及び公立の中等教育学校の前期課程において使用する教科用図書については、市町村の教育委員会又は都道府県の教育委員会は、前二項の規定にかかわらず、学校ごとに、種目ごとに一種の教科用図書の採択を行うものとする。

(様式1)

令和2年 月 日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 _____

校長名 _____

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定手順(報告)

月日(曜日)	選定手順の内容

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 _____

校長名 _____

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色		
2 生徒の実態		
3 調査の観点及び視点		
	観点	視点
①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
⑥		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和2年 月 日

学校名 _____
校長名 _____

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価						選定	理由	
					①	②	③	④	⑤	⑥			

- 記入上の注意
- 1 教科・種目順とすること。
 - 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
 - 3 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

令和3年度から使用する
広島市立中等教育学校（前期課程）用
教科用図書を選定一覧

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定一覧

教科 [国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「伝統と文化に関する内容の記述」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
国語	光村図書	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各単元の扉に単元や季節と関連した写真を掲載するとともに、ページ下に写真と関連した「時を表す言葉」や「色の名前」、「季節の言葉」を掲載している。加えて、季節に関連した詩歌や言葉をまとめた「季節のしおり」を設けている。 また、問題解決的な学習を行うことができるよう、巻末「学習を広げる」の中で「学習の窓」「思考のレッスン」「情報整理のレッスン」一覧等を設け、学習の手がかりとなる見方や考え方を示している。
書写	光村図書	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、学級スローガンや個人目標、テレビ番組のタイトルデザイン等の作成を通じた言語活動についてまとめた「学校生活」「やってみよう」「国語」「日常生活」を適宜設けている。また、生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習したことを生かして書いたり、学習した内容の確認をしたりすることができる切り離し可能な「書写ブック」を掲載している。

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定一覧

教科 [社会]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「伝統と文化に関する内容の記述」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「問題解決的な学習を実施するための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
地理的分野	東京書籍	生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、地理の学習を進める上での知識・技能を身に付けるコーナー「スキルアップ」を設定している。また、発展的な学習に取り組むことができるよう、特設ページ「もっと地理」を適宜設け、学習した内容をさらに深めたり、広げたり異なった視点で捉えたりするための資料を掲載している。
歴史的分野	東京書籍	生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、身近な地域の歴史について、テーマを決めて資料を関連付けながら調査する「地域の歴史を調べよう」を設定している。また、発展的な課題に取り組むことができるよう、「地域の歴史を調べよう」の最後に、学習した内容をより深めるための課題「プラス」を設けている。
公民的分野	東京書籍	生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、グループで協力し意見交換するコーナー「みんなでチャレンジ」を設定している。また、発展的な学習に取り組むことができるよう、コラム「公民にアクセス」を適宜設け、本文の学習内容を詳しく説明したり、関連する内容を取り上げたりしている。
地図	帝国書院	生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、資料図を見るときに着眼点を示した「学習課題」を設定している。また、生徒が我が国の伝統と文化について理解することができるよう、東アジアと日本の交流の歴史のページを設け、大陸から見た日本の地図を示し、交流の様子を写真とイラストで掲載している。

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定一覧

教科 [数学]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
数学	学校図書	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、各内容の導入の発問の後に学習の目標や、各章末に次の内容につなげる疑問を「次の課題へ！」で示している。また、話し合ったり発表したりするなどの言語活動を充実させることができるよう、巻末に発表のしかたのポイントなどを示した「表現する力を身に付けよう」を掲載している。さらに、裏見返しに個人で考察する際や、グループで話し合う際に活用できるアイデアボードをつけている。

教科 [理科]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
理科	啓林館	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各章末や単元末に学習内容を確認するための「基本のチェック」や基本事項を確認するための「学習のまとめ」、基本事項を活用し定着させるための「力だめし」、各学年の巻末には基本事項の総合的な定着を図る「学年末総合問題」を設けている。さらに、3学年の巻末には、3年間の基本事項の総合的な定着を図る「中学校総合問題」を設けている。また、観察・実験の技能を習得させることができるよう、実験中に事故や自然災害等が起きた場合の応急処置の方法やチェックリスト、具体的な薬品名を示した廃液・廃棄物の処理方法について掲載している。 また、生徒の興味・関心を高めることができるよう、耐震補強がされた校舎、マーチングバンドの演奏、河川の三角州等の学習内容と関連した資料に、広島で撮影した写真を複数採用している。

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定一覧

教科 [音楽]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「配色や文字の大きさ等の工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
一般	教育芸術社	生徒の興味・関心を高めることができるよう、教材ごとに学習目標、音楽を形づくっている要素及び学習のポイントを示している。また、生徒が学習する領域について理解した上で学習に取り組むことができるよう、領域ごと(歌唱・創作・鑑賞)に色を設定し、目次・学習内容・教材のページをそれぞれ色分けしている。さらに、ねらいに応じた言語活動を行うことができるよう、聞き取ったことや感じ取ったことを話し合う「深めよう!音楽」や、曲の良さや聴きどころを伝える活動を行う「曲のよさをプレゼンしよう」を設けている。
器楽合奏	教育芸術社	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各楽器の種類や特徴について写真や言葉で示すとともに、「日本音楽の楽器編成」では、和楽器と我が国の音楽の関係を表で掲載している。また、ねらいに応じた言語活動を行うことができるよう、示された譜例や吹き出しを活用しながらグループで表現を工夫したり、パートの役割を話し合ったりする活動を行う「深めよう!音楽」を設けている。

教科 [美術]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
美術	光村図書	生徒が学習意欲を高め、主体的に学習に取り組むことができるよう、各題材では、表現と鑑賞の2つの内容に分けて学習目標を示している。また、鑑賞したことを表現に生かすことができるよう、各題材は、鑑賞の学習の後、表現の学習を進める構成になっている。さらに、言語活動を通して、作品に対する見方や考え方を広げるよう、特集「発想を広げる」を設け、言語活動を行う際の方法や手順を示している。

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定一覧

教科 [保健体育]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
保健体育	大修館	生徒の興味・関心を高め、主体的に学習に取り組むことができるよう、学習の流れを「つかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」として、見通しをもつことのできる構成となっている。また、言語活動の充実を図ることができるよう、巻頭の「保健体育の学び方」で「ブレインストーミング」「ディスカッション」などの言語活動例をイラストを交えて示し、ねらいに応じて活用できる配慮がなされている。

教科 [技術・家庭]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
技術分野	開隆堂出版	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、問題解決を行う際の見通しを立てたり、学習を振り返って次につなげたりすることについて例示した「実習例」を各章に豊富に掲載するとともに、「問題の発見」には生徒が自らの問題を発見する際の、社会とのつながりの考え方を掲載した「社会とのつながり」を併せて示している。また、生徒が言葉や図表を用いて生活や社会をよりよくするための方法を考えたり説明したりする言語活動を充実させることができるよう、「考えてみよう」、「話し合ってみよう」などを適宜掲載している。
家庭分野	開隆堂出版	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、各内容の最初のページに、「学習前に、今のあなたの興味・関心を書きましょう。」と「学習を終えて、何に関心を持ちましたか。」の記述欄が設けてあり、学習前と学習後の比較ができるようにしている。また、生活をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする言語活動を充実させることができるよう、学習内容に関連した活動例をマークを付して示した「考えてみよう」や「話し合ってみよう」などを掲載している。

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定一覧

教科 [外国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
英語	教育出版	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各レッスンの冒頭で「Speak about ～」や「Talk and Write about ～」などの形で単元の目標を提示するとともに、各レッスンの終わりに「ふり返ろう」を設定している。また、生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、話したり書いたりする活動を行う「Think & Try!」を各パートに設定している。さらに、聞いたり、書いたり、話したりする言語活動を通して、英語によるコミュニケーション能力を養うことができるよう、「Task」を設定している。

教科 [特別の教科 道徳]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

種目名	発行者	選定の理由
道徳	日本文教出版	生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、各教材文の終わりに「考えてみよう」や「自分に+1(プラスワン)」を設け、学習したことを自己の生き方につなげられる発問を示している。加えて、学習の過程で思ったことや考えたこと、話し合いでの友達の意見を記入できるよう、各教材の別冊「道徳ノート」に欄を設けている。また、言語活動の充実を図ることができるよう、各学年、学習内容に応じた課題を示した「学習の進め方」を設けている。